

令和6年度 栗国村 婦人(乳がん・子宮頸がん)検診

女性特有のがんである「乳がん」「子宮頸(けい)がん」で亡くなる人が増えています。

沖縄県は乳がんにかかる人が全国でワースト2位。若い年齢で発症するのが特徴で、30歳代から増え始め、40～50歳代の働き盛りや母親世代で最も多く発生しています。

また、子宮がんの死亡率は全国でワースト1位と残念な結果であり、20～30代という若年層の発症が増加傾向にあります。

まだ、若いし、大丈夫！検査が恥ずかしい？仕事が忙しい？分かります。それでも受ければ早期発見で助かる命があり、未来が保証されて家族も安心します。年に一回の機会ですので、ぜひお越し下さい。

乳がん検診

マンモグラフィー検査

乳房を左右片側ずつ、台とプラスチック板で挟んで平らにして撮影します。そうすることで乳房内部の状態をより鮮明に映し出すことができます。

40歳過ぎたら2年に1回受けましょう。



子宮頸がん検診

細胞診

がんがしやすい子宮の入口部分の表面の細胞をやわらかいヘラやブラシで軽くこすって細胞を採取して調べる検査です。

20歳過ぎたら2年に1回受けましょう。



日時:令和6年8月29日(木) 受付時間:午後2時～午後3時

場所:栗国村離島振興総合センター

*乳がん検診:料金 1,100 円 ※70歳以上の方は無料

※定員は40名

40歳以上の住民 マンモグラフィーのみ

*子宮頸がん検診:料金 800 円 ※70歳以上の方は無料

20歳以上の住民

検査を希望される方は**8月14日(水)まで**にご予約をお願いします。

定員枠に限りがございますので、お早めにお問合せ下さい。

お問い合わせ:栗国村役場 民生課:098-988-2017